

## 平成 28 年度 公益社団法人日本小児歯科学会事業報告

### 1. 学術活動

- 1) 和文誌「小児歯科学雑誌」の刊行（第 54 巻 2～4 号，第 55 巻 1 号）
- 2) 英文誌「Pediatric Dental Journal」の刊行（Vol.26, 1～3）
- 3) 学術大会（第 10 回アジア小児歯科学会・第 54 回日本小児歯科学会大会）の開催  
日程：平成 28 年 5 月 26 日～28 日 会場：東京ドームホテル 参加者：2,154 名
- 4) 医療技術提案に関連する小児歯科臨床調査研究の推進
- 5) 小児歯科学疫学調査研究の推進  
第 10 回アジア小児歯科学会・第 54 回日本小児歯科学会において、MIH 有病者に関する調査内容を発表した。
- 6) 英文誌「Pediatric Dental Journal」の IF 取得に向けた PUB MED への申請

### 2. 会員の資質向上

- 1) 学会認定小児歯科専門医制度、認定医制度の運営と更なる向上  
専門医新規登録者：39 名
- 2) 学会認定歯科衛生士制度の実施と運営  
認定歯科衛生士新規登録者：10 名
- 3) 研修セミナーの開催
  - (1) 専門医・認定医合同セミナー  
日程：平成 28 年 7 月 10 日 会場：鶴見大学記念館 参加者：320 名  
日程：平成 28 年 9 月 11 日 会場：福岡歯科大学 参加者：130 名
  - (2) 専門医セミナー  
日程：平成 28 年 8 月 7 日 会場：大阪歯科大学創立 100 周年記念館 参加者：108 名  
日程：平成 28 年 10 月 9 日 会場：日本歯科大学新潟生命歯学部 参加者：123 名  
日程：平成 29 年 2 月 19 日 会場：岡山大学 MUSCUT CUBE 参加者：127 名
- 4) 教育ワークショップの開催  
日程：平成 29 年 2 月 11 日～12 日 会場：北海道大学 参加者：28 名  
テーマ：CBT の問題作成 ～W 問題と Q 問題の質を上げよう～

### 3. 学会活動の活性化

- 1) 表彰制度の実施と運営  
(学会賞，奨励賞，学術賞“LION AWARD”、デンツプライ賞，大会優秀発表賞，小児歯科学雑誌優秀論文賞，PEDIATRIC DENTAL JOURNAL 優秀論文賞，町田賞，松風アワード)
- 2) 関係学会団体等の事業への協力  
日本歯科医学会事業への協力  
平成 28 年 10 月 29 日ならびに 10 月 30 日実施の医療安全調査機構ワークショップに委員として協力した。  
日本歯学系学会協議会活動への協力  
日本矯正歯科学会、ならびに日本口腔外科学会と連携し、平成 30 年度診療報酬改定に向けた医療技術評価提案書に係る打合せを実施した。

日本歯科医師会事業への協力

歯学系学会社会保険委員会連合（歯保連）活動への協力

「健やか親子 21」事業への協力

小児関連学会との連携

東京都商品等安全協議会「子どもに対する歯ブラシの安全対策」作成に参画した。

3) 地方会活動への支援

4) 広報活動の強化

(1) ホームページの活性化

(2) 会員向けメール配信サービスの更なる充実

メールマガジン配信（第 22～25 号）

(3) 一般社会へ向けた広報活動の推進

5) 小児歯科標榜医の本学会への入会促進を図る制度の推進

6) 各種委員会活動の活性化

7) 歯科衛生士会員の拡大

8) 歯科保健活動の活性化

全国公衆衛生関連学協会連絡協議会への協力

成育基本法案提出への協力

9) 国際交流活動の活性化

IAPD(国際小児歯科学会)の理事会、PDAA(アジア小児歯科学会)の Board meeting に理事を派遣

10) 女性小児歯科医の社会貢献の推進

11) 小児歯科医バンクの運用開始（平成 28 年 8 月 2 日）

4. 公益法人化の推進

公益社団法人認定（平成 29 年 2 月 1 日）